

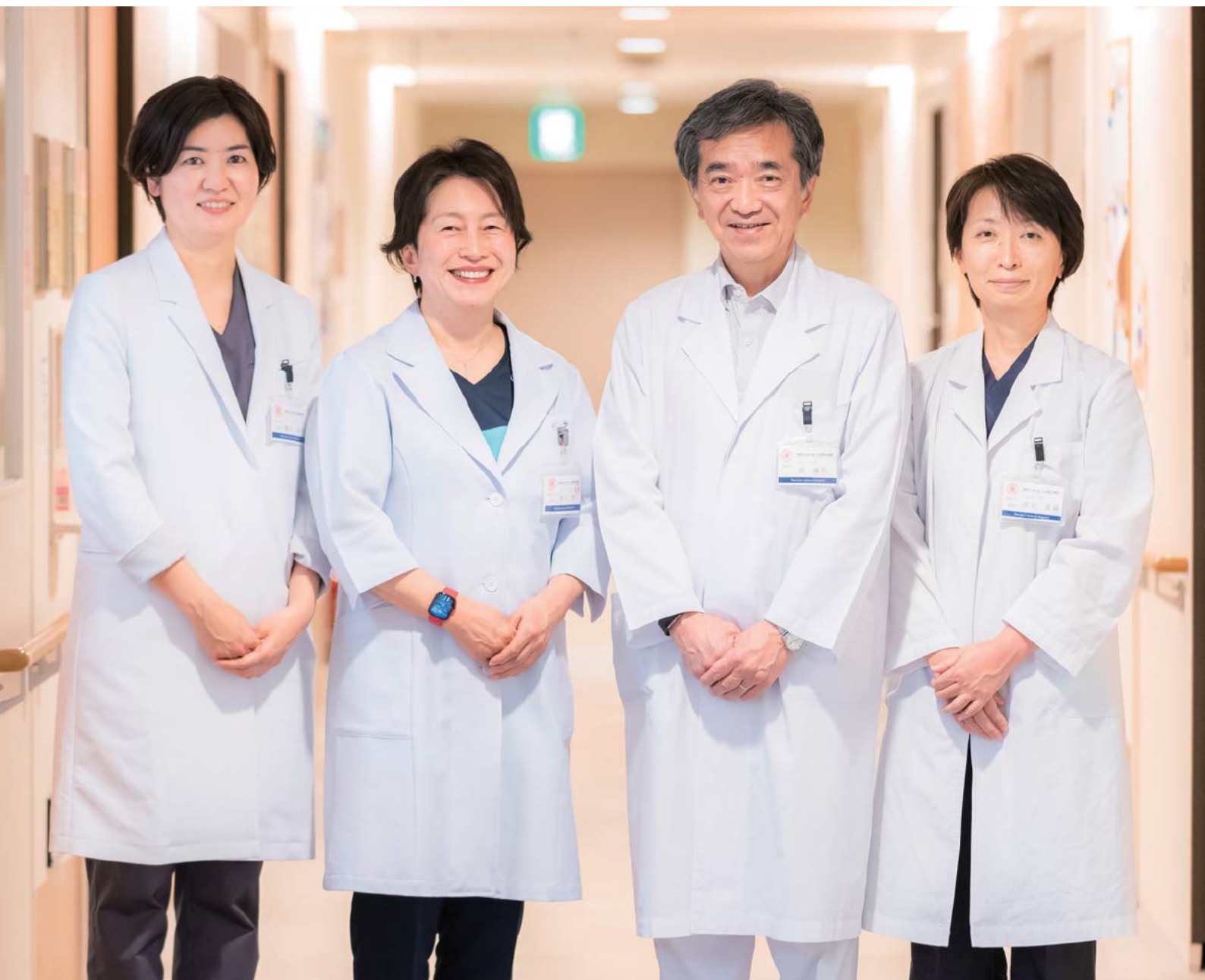
# akane.

あかね

vol.47  
2022 Winter

医療を通じて人と地域を結ぶメディカル情報誌

- 土谷総合病院産婦人科
  - 土谷訪問看護ステーション中島
- 変わる時代の先を行く、診療と看護を地域の皆様のために



いま求められている医療の最高レベルを目指すとともに、明日の医療のあり方に機能しよう



医療法人あかね会

コロナ禍も3年目となった2022年も残すところあと少しとなりました。新型コロナウイルス感染症第7波がピークを過ぎたとはいえ、まだ広島県では連日1000人を超える新規患者数の報告が続きwith コロナの生活はまだまだ続きそうです。

あかね会でもクラスターの発生、職員の感染、濃厚接触者による休職者に悩まされた1年でしたが、職員の協力のおかげで病院機能を保つことができました。

今回のakane vol.47は「土谷訪問看護ステーション光南」が土谷総合病院内に移転し「土谷訪問看護ステーション中島」に変更したお知らせと、土谷総合病院の産婦人科を特集としております。

あかね会の訪問看護ステーションは1997年アルパークから始まり現在5事業所（西広島、大町、中島、出汐、佐伯）となっております。今回、土谷総合病院における在宅医療との連携強化を目的として移転いたしました土谷訪問看護ステーション中島では職員数を増やし、より地域のみなさま、先生方との連携がとれるようスタッフ一同新しい気持ちで頑張っております。

土谷総合病院産婦人科は1981年に初代部長、河野美代子先生の赴任から始まり、小田博宗先生、そして土谷治子が部長として診療を行っておりましたが、本年8月、金子朋子医師に部長を交代いたしました。婦人科領域では4月より原鐵晃先生（元 県立広島病院 生殖医療科主任部長）を非常勤医師として迎え、子宮鏡モルセレーションシステムを導入し、子宮鏡手術の領域を充実させました。一方、産科領域では、9月26日、NIPTを実施する医療機関（連携施設）として認証登録され、10月からは遺伝カウンセリング、出生前検査も開始しました。金子部長を中心に地域の先生方との連携をより一層密にしていきたいと考えております。

2023年には地域の先生方とお会いしての交流が再開できるようになるのか、まだまだ新型コロナウイルス感染症の動向は心配ですが、WEBなどを利用した交流も含め今後も地域のみなさま、先生方との関係性を密にできるような体制づくりを構築したいと考えておりますので、今後ともご指導のほどよろしくお願いいたします。





2022年11月1日より、「土谷訪問看護ステーション光南」は土谷総合病院内に事務所を移転し、名称を「土谷訪問看護ステーション中島」に変更致しました。

25年前の訪問看護ステーション開設当時は、まだ介護保険も始まっておらず、訪問看護ステーションは数える程しかありませんでした。その後、介護に関する世間の認知度は上がってきましたが、ヘルパーと比較すると訪問看護の認知度はかなり低く、利用される方も限定されております。今回、土谷総合病院内に移転したことにより、もっと幅広く必要な方に訪問看護を活用して頂けるようになるのではないかと考えております。

訪問看護を利用される方には様々な病状があるため適切な処置ができるよう、利用者とその家族、主治医となる先生、関係する医療機関と十分なコミュニケーションを取り、利用し易いステーションになるよう努力いたします。

所長 黛喜久美

## 土谷訪問看護ステーション 中島

■職員数 看護師：5名 作業療法士：2名 理学療法士：2名

■特色 土谷訪問看護ステーションは地域に根差した訪問看護を目指してきました。今回土谷総合病院の中に開設することで、病院との連携を行い病院から在宅、在宅から病院入院とスムーズな医療連携ができます。専門資格を有する経験豊富な職員が在籍しています。医師の指示による、在宅酸素療法・吸引・経管栄養・在宅点滴注射などの医療処置、栄養状態や服薬状況等の確認・アドバイス、在宅での生活リハビリテーションなど、在宅医療を支えています。

■対象者 年齢：小児から高齢者まで年齢を問わず訪問看護を行います。  
 適応保険：医療保険・介護保険・各種公的扶助（原爆手帳、重度障害者手帳、特定疾患受給者証など）  
 対象疾患：脳神経疾患、呼吸器疾患、心疾患、整形疾患等、分類を問わず対応しています。  
 （現在、精神疾患を主病とする訪問は行っていません。）

■住所 〒730-0811 広島市中区中島町3番30号 土谷総合病院内 TEL：082-544-2789

## お知らせ

12月1日より、土谷ヘルパーステーション光南は下記住所に移転いたします。  
 ▶〒730-0825 広島市中区光南一丁目4番6号 TEL 082-545-0311



## 少子化時代に合わせた 新しい試みに 取り組んでいます。

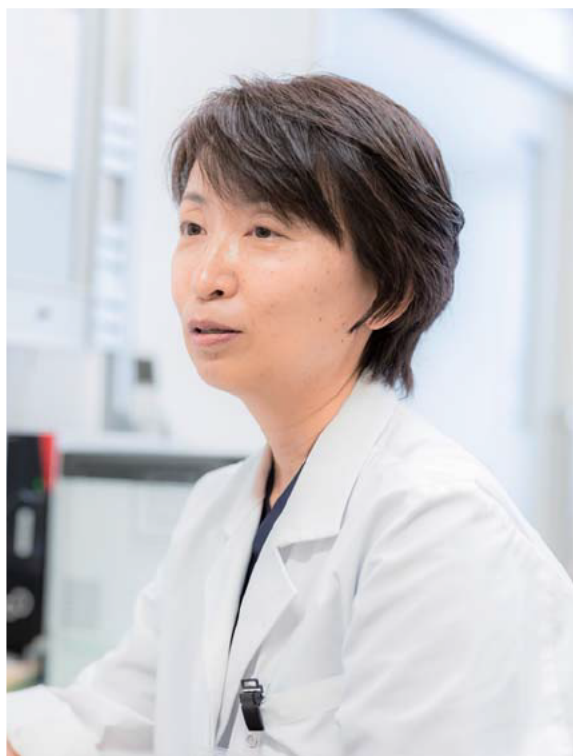
産婦人科 部長 <sup>か</sup>金子 <sup>と</sup>朋子



2022年8月より、前 土谷治子部長の後を受けて産婦人科部長を拝命いたしました金子朋子と申します。平成2年広島大学医学部卒、卒業後ずっと広島県内で産婦人科診療をしており、当院へは2007年4月より勤務しております。いつも皆様には大変お世話になり、ありがとうございます。

産婦人科では従来と同じように 周産期医療を中心に、良性の婦人科疾患まで対応しております。ご存じの通り2021年の出生数は約81万と少子化が加速しており、産婦人科医としては心穏やかでない状況です。そこで当科では2022年度、原鐵晃先生を迎え新しい試みを始めました。詳細は後述の文章をご覧ください。

今後も皆で努力してまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。



## 出生前検査、 遺伝カウンセリングの開始

産婦人科 副部長 <sup>み</sup>道方 <sup>か</sup>香織

出生前検査をご検討、ご希望の方を対象に、2022年10月から遺伝カウンセリングの提供を開始いたしました。

母体血を用いた新型出生前検査として、非侵襲性出生前遺伝学的検査（NIPT）が2013年に国内で開始されて以来、現在まで、検査を受ける妊婦は増加し続けています。多様な価値観の中で、当事者である妊婦の自立的判断が尊重されるべきである一方で、社会倫理的な課題もあるのが現状です。そのため、妊婦に公平な情報提供を行い、検査を検討する方へ十分なカウンセリングを行い、その後の管理と心理的ケアを提供できるよう、体制が整えられようとしています。

当院は、日本医学会から2022年9月26日、NIPTを実施する医療機関（連携施設）として認証登録されました。基幹施設である広島赤十字・原爆病院と連携しています。

当院で行うことのできる出生前検査は、NIPTと羊水染色体検査です。

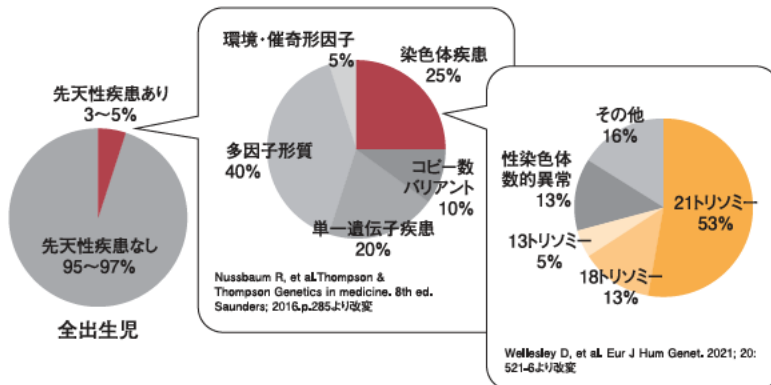


### 【NIPT（非侵襲性、非確定的検査）】

妊婦の血液中に浮遊するDNAの断片を分析する検査です。対象となる染色体疾患（13, 18, 21トリソミー）を持つ可能性を判定します。診断を確定するためには、羊水や絨毛細胞を用いた染色体検査が必要です。

### 【羊水染色体検査（侵襲性、確定検査）】

経腹的に子宮を穿刺して羊水を採取し、胎児の染色体全般を調べます。胎児の染色体疾患を確定することができますが、流産や破水、感染等のリスクが0.3%程度あります。全出生児の3～5%は、何らかの先天性疾患を持って生まれます。そのうち、NIPTの対象となる染色体疾患の頻度は、約0.8%です。



### ▶ 受診ご希望の方へ

まず、遺伝カウンセリングで、検査の位置付けや対象となる疾患の知識、検査でわかること、分らないことについて、妊婦とそのパートナーに理解していただきます。その上で、検査を受けるかどうかを決めていただきます。受診をご希望される方は、かかりつけ医を通して当院地域医療連携室にご予約ください。

地域医療連携室 TEL : 082-243-9222 FAX : 082-243-9223

## 新生児蘇生法 (Neonatal Cardio-Pulmonary Resuscitation; NCPR) 講習会

胎児は、子宮内では胎盤循環に生命を依存しています。出生し、へその緒から離れると同時にそれは断たれます。そして「おぎゃあ」と泣いた瞬間から、液体で満たされた肺に空気が入り、子宮外生活に適応した呼吸循環動態に劇的に切り替わります。

当院では、出生後に治療が必要と予想されるハイリスク児の分娩の場合、必ず小児科医師が立ち会っています。しかし、分娩経過に異常がない場合も含め、正常産児の約15%は、出生時になんらかの処置を必要とします。自発呼吸が出現しない児に対して、適切な時期に適切な処置を行い、低酸素性虚血性脳症の発症を防ぐ必要があります。そのためには、分娩に立ち会う全てのスタッフがNCPRの理論、技術に習熟しておくことが重要です。

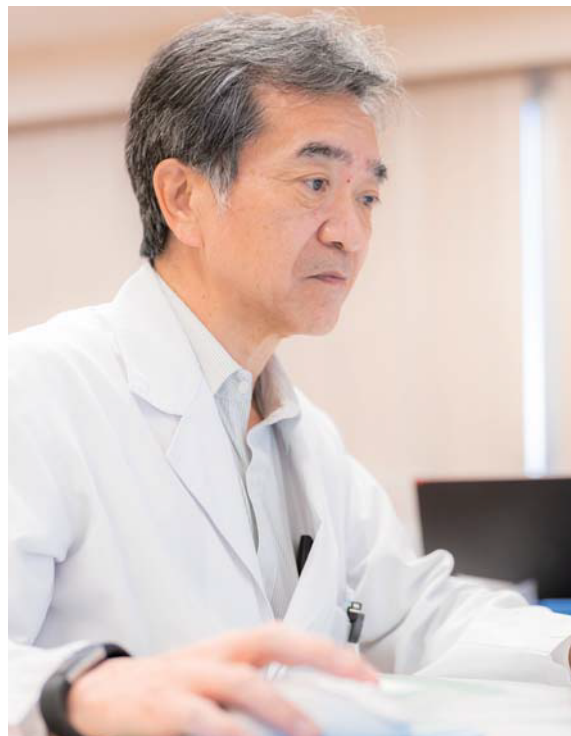
日本周産期・新生児医学会が運営する新生児蘇生法普及事業において、2007年にNCPRガイドラインが公表されて以来、全国各地でNCPR講習会が開催されています。新生児蘇生のスキルを長期間に渡って保持するためには、一度受講して資格を得ただけでは不十分で、継続的なトレーニングを行うことが必要です。そのための講習として、スキルアップコース（Sコース）が準備されており、定期的に知識と技術を確認、更新することができます。



当院には、NCPRインストラクターが3名在籍しています。現在年1-2回の頻度で、当院スタッフと、地域の産科施設の方々にも一緒にご参加いただき、NCPR講習会（Sコース）を開催しています。実際に蘇生が必要な場面に遭遇すると、慌てたり混乱したりするものです。臨床現場で遭遇したこと、実際に困ったことなども、それぞれの体験も交えて話したり気軽に質問したりできる雰囲気の中で、研修を継続できるよう心掛けています。

# 日帰り手術が可能な モルセレーション式 子宮鏡下手術を始めました

産婦人科医師 はら てつ あき 原 鐵晃 産婦人科 医長 かぎ もと じゅん こ 鍵元 淳子



2022年よりモルセレーション式子宮鏡を導入し、子宮腔内良性病変（子宮内膜ポリープ、子宮粘膜下筋腫、胎盤遺残、慢性子宮内膜炎など）のすべての子宮鏡下手術を行うことができるようになりました。特に、子宮内膜ポリープの切除方法が従来のレゼクトスコープによる切除術、及び細径硬性鏡による切除からモルセレーション式手術へ大きく変更しました。盲目的な搔爬（器具を用いて子宮内膜などをかきとる事）や開腹手術より子宮鏡下手術が確実かつ患者さんにも優しい治療法です。

従来のレゼクトスコープや硬性子宮鏡を用いた切除はいずれも優れた方法ですが、レゼクトスコープによる切除は術前の頸管拡張が必要で、日帰り手術は困難です。術中は組織採取のたびにスコープの出し入れが必要となり時間を要します。また細径硬性鏡による切除は、外来手術が可能ですがポリープが大きかったり、多発性の症例では切除を進めるにつれ鮮明な術野の確保が困難になったり、完全な摘出ができないことがあります。

今回当院が導入したモルセレーション式子宮鏡下手術は、子宮鏡の太さがレゼクトスコープほど太くなく、術前の頸管拡張が不要であり前日からの入院は必要ありません。またポリープを切除すると同時に組織を吸引回収できるので、スコープの出し入れをする必要がなく常に鮮明な術野を保つことができます。また電気メスを使用しないので正常内膜へのダメージを最小限にすることができ、不妊症の方には特に適しています。



当院での子宮鏡下手術の流れは、まず初診時に子宮鏡検査を行いどのタイプの子宮鏡を用いた手術方法が最も適しているか決めます。子宮鏡下手術に用いる器具は、①レゼクトスコープ、②細径硬性子宮鏡、③モルセレーション式子宮鏡、④処置用ファイバースコープなどがあり、病変の種類、大きさ、症状の程度に応じて最も適した子宮鏡を選ぶ必要があります。手術日が決定したら、術前検査を行い、手術前日には、麻酔科診察を行います。モルセレーション式子宮鏡下手術の入院は、原則、日帰り入院となります。もちろん、患者さんのご希望や医学的に心配な点がある場合は一泊入院が可能です。術後診察は退院後1～2週間後に行います。月経が1～2回あった後に再度子宮鏡検査を行い、治療確認をします。

子宮内膜ポリープ、子宮粘膜下筋腫、慢性子宮内膜炎、胎盤遺残、子宮腔内癒着などの患者さんがおられましたらご相談承りますので、まずはお気軽にお尋ねください。

## ■子宮鏡の種類

### ① レゼクトスコープ



シースに、電気メスを挿入したハンドルを挿入し、病変部を切開、止血、焼灼します。

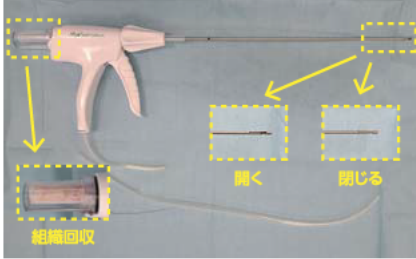
### ② 硬性鏡



器械チャンネルより鉗鉗子や生検鉗子を挿入し、病変部の切除や生検を行います。

### ③ モルセレーション式子宮鏡

#### ① 手動式



手動でシェーバーにより病変部を細切します。組織は付属している容器に回収されます。

#### ② 電動式



組織を細切すると同時に吸引を行うことにより、病変部を除去し、明瞭な視野を確保します。

### ④ ファイバースコープ



送水口より生検鉗子を挿入し、生検できます。

## ■モルセレーション式子宮鏡下手術を行った症例

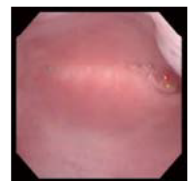
### 子宮内膜ポリープ



摘出前



摘出後

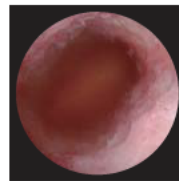


2か月後

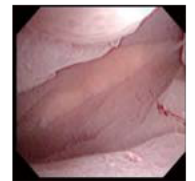
### 多発性子宮内膜ポリープ



摘出前

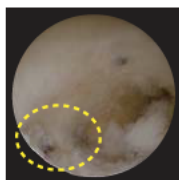


摘出後

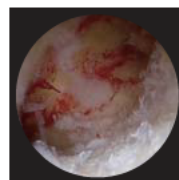


2か月後

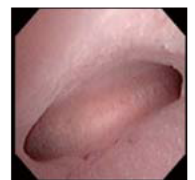
### 子宮腔内癒着



切除前



切除後



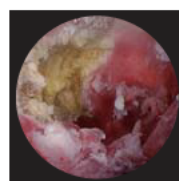
1か月後

## ■レゼクトスコープによる症例

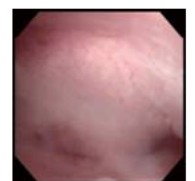
### 子宮粘膜下筋腫



摘出前



摘出後



1か月後





## 地域連携医紹介

地域の医療機関との緊密な連携と機能分担を推進し、医療技術の向上を図ります。

# 医療法人津田産婦人科クリニック

診療科目／婦人科・産婦人科

つだ みきお  
院長 津田 幹夫

津田産婦人科クリニックは安芸郡海田町に2008年4月に開業いたしました。これまで分娩を取り扱う産婦人科クリニックとして、地域に根ざした医療を行ってまいりました。開業以来7000名を超える赤ちゃんが当院で誕生しております。当院では以下のような理念をスタッフ全員が意識しながら診療に携わっています。

- ・高度医療提供病院と連携し、安芸地区の周産期医療を担うように努力いたします
- ・もうひとり子供が欲しくなるような医院づくりを目指し、日本の少子化に歯止めをかけるように努力いたします
- ・確かな技術としっかりとしたコミュニケーションにより、患者様との厚い信頼を築くように努力いたします
- ・人と人との和を大切にする環境を提供するように努力いたします
- ・楽しんで働くことができる医院づくりを目指し、笑顔のあふれる環境を提供するように努力いたします



令和の時代に入って少子化が加速している現状に対して、何とか少しでもお役に立てるように心掛けながら今後も診療を行ってまいりたいと思います。よろしくお願いたします。

診療時間／9:00～12:30・15:00～17:30  
休 診 日／木曜午後・土曜午後・日曜・祝日

住所／〒736-0032 安芸郡海田町南幸町9-43  
TEL／082-821-0303 FAX／082-821-1800

ホームページ／<https://www.tsuda-sanfujinka.jp/>

## 医療法人あかね会

土谷総合病院 〒730-8655 広島市中区中島町3番30号 TEL:082-243-9191(代)

■阿品土谷病院 〒738-0054 広島県廿日市市阿品四丁目51番1号 TEL:0829-36-5050(代)

■大町土谷クリニック 〒731-0124 広島市安佐南区大町東二丁目8番35号 TEL:082-877-5588(代)

■中島土谷クリニック 〒730-0811 広島市中区中島町6番1号 TEL:082-542-7272(代)

■介護老人保健施設シエスタ 〒738-0054 広島県廿日市市阿品四丁目51番1号 TEL:0829-36-2080(代)

### ■在宅事業部(介護サービス部門)

#### 土谷訪問看護ステーション

中 島 TEL:082-544-2789 西広島 TEL:082-507-0855  
大 町 TEL:082-831-6651 出 汐 TEL:082-250-1577  
佐 伯 TEL:082-925-0771

#### 土谷ヘルパーステーション

光 南 TEL:082-545-0311 西広島 TEL:082-507-0877  
大 町 TEL:082-831-6654 出 汐 TEL:082-250-5080  
佐 伯 TEL:082-925-0770 戸 坂 TEL:082-502-5205  
可 部 TEL:082-819-2250 矢 野 TEL:082-820-4825  
阿 品 TEL:0829-20-3585

#### 土谷居宅介護支援事業所

光 南 TEL:082-504-3202 西広島 TEL:082-507-0866  
大 町 TEL:082-831-6653 出 汐 TEL:082-250-3730  
佐 伯 TEL:082-925-1550 戸 坂 TEL:082-502-5215  
矢 野 TEL:082-820-4835 阿 品 TEL:0829-20-3721

#### 土谷デイサービスセンター

光 南 TEL:082-544-2885 大 町 TEL:082-831-6600



## スタッフ募集

心豊かな医療を提供し、楽しく時間を共有しながらスキルアップに繋げるために、あかね会では、やる気のある方、経験豊富な方の募集を随時行っています。詳しくはホームページをご覧ください。



土谷総合病院

検索



## 医療法人あかね会 本部事務局

〒730-0811 広島市中区中島町4番11号  
TEL:082-245-9274  
<http://www.tsuchiya-hp.jp>

2022年12月発行